

第 10 回ボッチャ選抜甲子園大会 決勝大会 申し合わせ

<試合形式について>

- ・ 16 チームでのトーナメント (KO 形式)、2 エンドマッチで実施する。ジャックボールは両チームの任意の選手が投球する
- ・ ファイナルスコアが同点の場合は、両チーム任意の選手によるファイナルショットにより勝敗を確定する。ファイナルショットは得点には含まれない
- ・ 3 位決定戦ならびに決勝戦は 4 エンドマッチで実施する。ジャックボールはどのエンドにおいても投球サイドの任意の選手が投球する (同一選手も可)。
- ・ 3 位決定戦ならびに決勝戦のファイナルスコアが同点の場合は、追加エンドとしてタイブレイクを実施する
- ・ エンド中はプレイ時間中に選手同士のコミュニケーションしか認められない。ベンチや観戦席からの指導助言は禁止とする。エンド間 (1 分間) でのアドバイスは可能である
- ・ ランプ使用選手のランプスイングは求めない (ただし、日本選手権等の大会ではランプスイングが求められるので、意識しておくことが望ましいと思われます
- ・ ランプを使用する選手にスポーツアシスタントが付くことは認められない。
- ・ 反則行為等が見られた場合は、教育的観点から口頭注意により改善を促すが、繰り返される場合や、目に余る場合は審判判断により、ファールと判断する場合もある。

<コールについて>

- ・ 試合開始予定時刻の 10 分前に指定されたコールルームにて、コールを行う (コールルームは試合開始予定時刻の 20 分前にオープンし、10 分前にクローズする)。特別な事情によりコールに間に合わない場合はコールルームデスクまで事前に連絡する
- ・ コール開始後はコールルームの内外での物品の受け渡し、コールルーム外への退出などは原則認めない
- ・ コールルームに持ち込むことができるボールは、各選手最大 4 球 (赤青 2 球ずつ) とジャックボール 1 球のみである

- ・ アップコートでのウォーミングアップに参加できるのは、以下のメンバーに限られる（コールルームも同様）

- ◇ 選手（最大４名）
- ◇ 監督 or コーチ（１名）
- ◇ スポーツアシスタント（チームで１名）
- ◇ ランプオペレーター（ランプ使用選手１名につき１名）

※ただし、できるだけ少人数になるように配慮する

< 帯同人数の例（最大数） >

【ランプ選手４名の場合】

選手４名，RO4名，コーチの９名

【ランプ選手３名，手投げ選手１名の場合】

選手４名，RO3名，SAI名，コーチ１名の９名

【ランプ選手２名，手投げ選手２名の場合】

選手４名，RO2名，SAI名，コーチ１名の８名